

7 広報 たはら 6 2007 平成19年

ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

Tahara

目次
Contents

市長就任あいさつ / 副市長再任 p2

市政の話題 p3

北庁舎・南庁舎のご案内 p4

行政評価の導入 p6

みんなでつくる“クリーン”なまち p8

たはらシティニュース p12

おしらせ p14

農業委員会だより p26

健やかに
すくすくと!





5月1日(火)の初登庁で職員から花束を受け取る鈴木市長

日本一住みやすい まちを目指して

就任の「あいさつ」

田原市長

鈴木克幸

このたび、多くの市民の皆様から温かいご理解と力強いご支援を賜り、新たに田原市政を担わせていただくこととなりました鈴木克幸です。

市長になった今、果たすべき責務の重大さを改めて痛感し、身の引き締まる思いがしております。

私は、白井(前市長)市政の後を受け、田原市の自然・歴史・文化・産業などの個性を大切にしながら、時代の変化に柔軟に対応した改革を継続的に推進し、渥美半島の魅力と可能性を最大限に生かしたまちづくりに果敢に取り組んで参ります。

本年は、市民の皆様と協働で策定いたしました「うるおいと活力のあるガーデンシティ」を目指した「田原市総合計画」を着実に実現させていくスタートの年であります。一つ一つの施策の実現には、行政との信頼関係の構築と市民の皆様との参加と協働は不可欠なものと考えております。

「日本一住みやすいまち」を目指して、誠心誠意取り組んで参りますので、市民の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

氏名	鈴木克幸
出身	田原市神戸町
生年月日	昭和19年9月27日生
学歴	昭和38年3月 愛知県立成章高等学校卒 昭和42年3月 金沢大学法文学部卒
略歴	昭和44年4月 愛知県庁 入庁(平成16年3月退職) 平成16年4月 財団法人あいち女性総合センター 理事長 平成17年6月 名古屋競馬株式会社 代表取締役専務

副市長 再任

菰田 稀一 氏



5月21日(月)の市議会臨時会で、引き続き菰田稀一氏が副市長になることの同意を得て、正式に選任されました。任期は平成19年6月1日から平成23年5月31日までの4年間です。



ぐるりんバス(中山線)・ライフランド巡回バス路線図



詳しくは、各世帯(渥美地区)に配布するチラシをご覧ください。

1

渥美地区で「ぐるりんバス」
運行開始【7月1日】

渥 美地区での「ぐるりんバス(中山線)」の本格運行を開始します。

主なバス停

渥美支所/保美営業所/あつみライフランド/福江中学
校前/中山/小中山
ダイヤ

1日6便

運賃(小学生以下無料)

1乗車100円

総務課 ☎ 23局3506

ライフランド巡回バスの路線変更およびバス停の一部廃止

「ぐるりんバス(中山線)」の運行により、ライフランド巡回バスの路線変更・バス停の一部を廃止します。

廃止になるバス停

小中山児童公園/小中山総合会館/中山市民館
あつみライフランド

☎ 33局0386

2

「営農支援センター」を
赤羽根支所に開設

農 業支援の拠点施設として、本年4月に「営農支援センター」をオープンしました。ここでは、農業就業者の高齢化や担い手不足により荒廃する農地の再生を支援するとともに、担い手の確保育成、農業体験の企画・実践など農業の活性化を総合的に進めていきます。

設置場所

赤羽根町赤土1番地

赤羽根支所1階
業務内容

「担い手づくり」「農地の保全・活用」「経営の支援」「交流・食育の推進」の4項目を営農支援策の柱とし、これらをより効果的・効率的に実施できるように、左表の「スタートアップ事業」を順次展開していきます。

☎ 45局3114

営農支援センター

スタートアップ事業

担い手づくり

農業研修事業 定年退職者らを対象とした「就農支援事業」などを展開

農機具バンク事業 新規就農者や兼業農業者の負担を軽減し、農地の保全活動を支援

農地の保全・活用

遊休農地買い上げ事業 農地の利用調整を図り、中核的担い手農家や新規就農者へ農地をあっせん

菜の花エコプロジェクト支援事業 遊休農地の再生を目的として農地を提供するとともに、菜の花エコプロジェクト活動の促進を支援

経営の支援

農業人材総合口座事業 優れた農業技術を持つ人を派遣する「農業の匠バンク」や、農業労働力が必要とする農家と農家で働きたい人との調整を図る「アグリ・サポーターズ・バンク」を創設

交流・食育の推進

クラインガルテン整備・運営事業 市民が農業に親しみを持ったり、都市住民との交流が促進されたりするよう、クラインガルテン(滞在型市民農園)を整備

北庁舎・南庁舎のご案内

市役所の新庁舎(南庁舎)が、6月下旬に完成する予定です。
これに伴い、7月2日から各部・課の配置を変更しますので、おしらせします。
なお、引き続き既設庁舎(北庁舎)の改修等工事を行います。
正面玄関は車両通行止となっていますので、来庁の際は北口へお回りください。
工事中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

財産管理課 ☎23局3591



新庁舎見学会のご案内

市役所新庁舎の見学会を下記の日程で行います。
ご希望の方は、開催時間までにお集まりください。

日時 6月27日(水)
13:00 ~ 14:00 ~ 15:00 ~
集合場所 既設庁舎(北庁舎)北口玄関

新庁舎(南庁舎)

6階	講堂(防災センター) 600会議室
5階	議長室 第2委員会室 会派室1、会派室2 議会図書室 【議会事務局】
4階	【市長室】 【副市長室】 【総務部】企画課(秘書係) 政策会議室、400会議室、401会議室
3階	【総務部】企画課、行政改革推進室、総務課、 文書課、人事課 【消防本部】防災対策室、消防課
2階	【財務部】財政課、財産管理課、税務課、 収納課
1階	【市民部】市民課、保険年金課 会計課
地下1階	倉庫 書庫 機械室

既設庁舎(北庁舎)

3階	議場 第1委員会室 300会議室、301会議室、302会議室
2階	【経済部】商工観光課、農政課 【農業委員会事務局】 【建設部】土木課、維持管理課、用地課 【都市整備部】街づくり推進課、 公園緑地課、建築課 【水道部】水道課、下水道課 【監査委員事務局】 200会議室 記者室 食堂
1階	【市民部】電算課 【環境部】エコエネ推進室、環境衛生課 【経済部】企業立地課 大会議室

案内図



お知らせ

平成19年7月から平成20年3月まで、北庁舎(既設庁舎内)の事務室改修を行います。福祉部および教育委員会は、事務室改修工事終了後に事務所の移転を行います。

北庁舎
2階

北庁舎
1階

北庁舎
3階

南庁舎
6階

南庁舎
5階

南庁舎
4階

南庁舎
3階

南庁舎
2階

南庁舎
1階

北口
玄関

東口
玄関

行政評価の導入

より良い行政サービスの提供を目指して「行政評価」を導入します。

▶行政改革推進室 ☎23局3506
✉gyokaku@city.tahara.aichi.jp

行政評価とは？

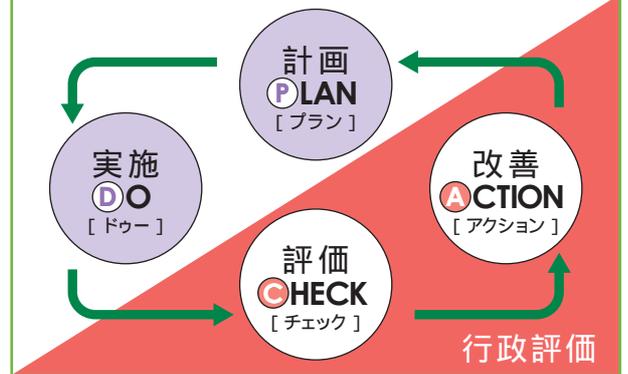
PDCAマネジメントサイクルを行政活動に組み入れ、「計画」と「実施」を繰り返す行政から、「計画」「実施」「評価」「改善」を循環させる行政に変えることにより、効率的で効果的な行政運営を行う仕組みです。

行政評価は、ただ単に良いか悪いかの判定をしたり、点数をつけたりすることを目的に行うものではなく、業務を行っていく中で課題や改善点を見つけ出し、それらを次の業務にどのように生かしていくかを考えていくものです。

今後は、業務の必要性をよく認識した上で、成果や費用などを点検し、必要などころには力を入れ、見直せるところは見直し、必要性が薄くなったものは縮小や廃止を検討していきます。



PDCAマネジメントサイクル



行政評価は、大きく事務事業評価と政策施策評価に分けられます。それぞれの考え方は次のとおりです。

事務事業評価(平成19年度から実施)
各事業を成果やコストを通じて現状分析・自己評価を行い、今後の方向性を判断し、事務改善に結び付けていくものです。

政策施策評価(平成20年度から実施)
施策ごとに事業の優先順位を付け、まちづくりの方向性を定めていくものです。

導入目的

次の2点を目的として行政評価を導入します。

コスト意識に基づき成果志向による行政運営

多様化する市民ニーズに的確に対応するため、何を実施したかではなく、限られた資源でどれだけ効果を得ることができるか、「コストの削減や成果を得るためにどのように改善していくか」を常に考え、田原市総合計画』に掲げる市民満足度の向上などの実現を目指します。

行政の透明性の向上

事務事業の目的・内容をはじめ、数値化された成果やコスト情報、評価結果、改善案などを含めたすべての情報を市民に公表することで、行政の透明性を向上させます。

また、評価情報の共有を通して市民との協働関係の構築を図ります。

試行評価の結果

田原市ホームページで、平成18年度に実施した試行評価の結果(1係1事業 全91事業)を公表しています。

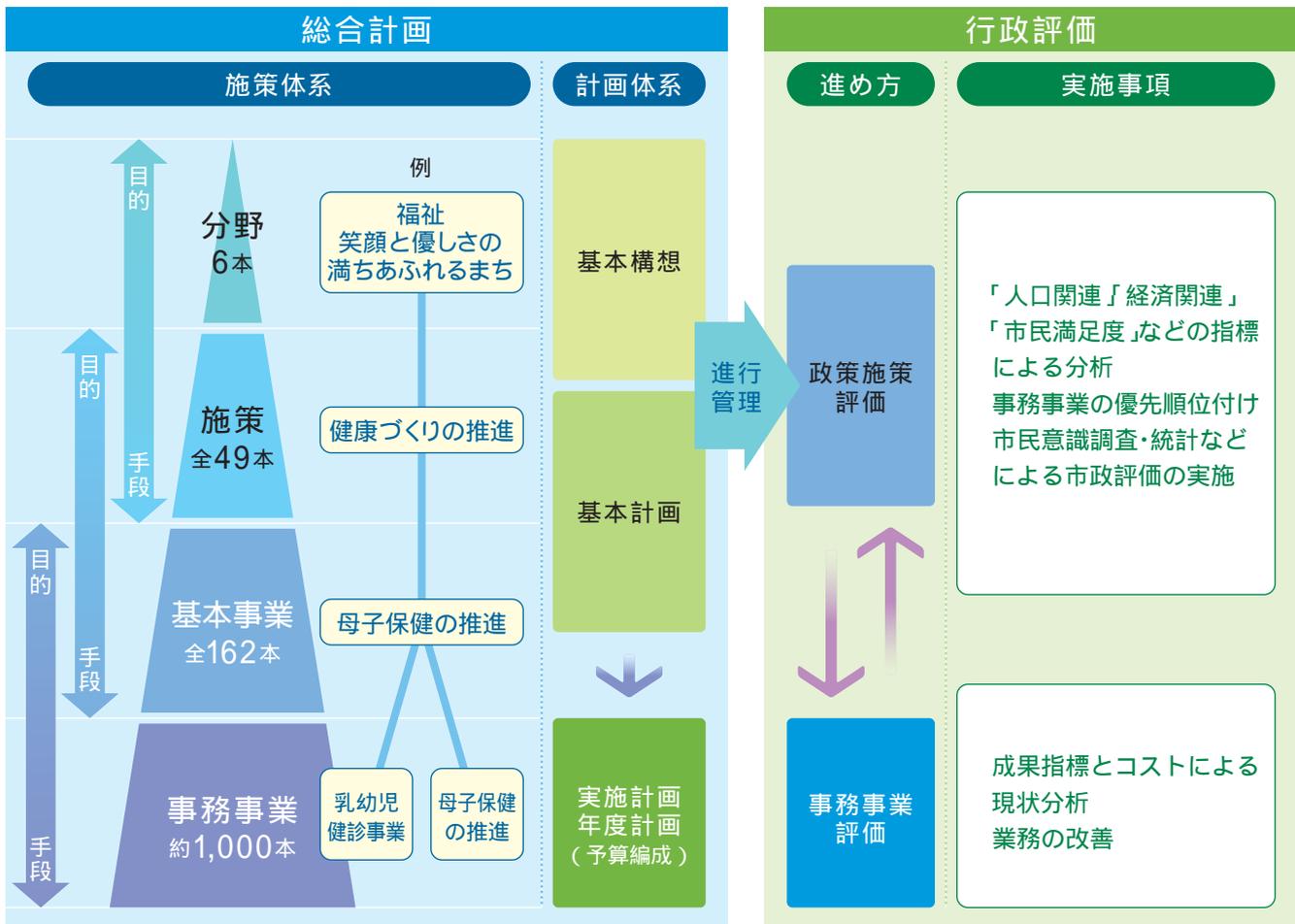
HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>



平成18年度に『田原市総合計画』を策定し、今年度から新たな目標に向けた行政運営がスタートしました。行政評価は、この計画を実行性のあるものとするため、毎年、各施策や事務事業の進行・管理を行い、田原市の目指す将来都市像を実現していきます。

将来都市像の実現に向けて

行政評価システムの全体像



田原市総合計画

『市民参加と協働』を念頭に置いた、2007年度から始まる“まちづくりの指針”を示した計画です。「基本構想」「基本計画」および「実施計画」の3部門で構成しています。

基本構想...2030年ごろの実現を目指す「将来都市像」「都市構造」および「施策の方針」を示します。

基本計画...基本構想に定めた将来都市像や基本的な施策などを実現するために、2007年度から2016年度までの間に実施する「各分野の施策の方向性」を示します。

実施計画...基本計画に定めた各分野の施策を実現するために「向こう3か年の間に実施する事業内容」を優先度、重要度などを勘案してスケジュール化したものです。

特集 6月は環境月間

みんなであつくる ぐりーんなまち

田原市環境保全計画改定

「豊かな自然を育み ともに生きる ガーデンシティ 田原」

現在、「地球温暖化」「オゾン層の破壊」など、地球規模での環境問題が深刻化しています。また、「ごみの増加」「水質の悪化」「干潟・自然海岸の減少」「外来生物による生態系への影響」など、身近なところから起



る環境問題が、私たちの生活に大きな影を落としています。いつか、かけがえない渥美半島の豊かな自然環境が失われてしまうときがやってくるかもしれません。

平成10年、旧田原町はこのような問題へ取り組む「環境保全計画」を策定しましたが、2度の合併や複雑化した環境問題など、社会状況の変化に対応するため、今回この計画を改定しました。

環境負荷の少ない持続可能な社会を構築し、人と自然が共生できる環境都市を実現するための計画、また、環境に関する基本的な方針と市民・事業者・行政が担う具体的な取り組みを明らかにするための計画となっています。

6月5日は『環境の日』です。これは、1972年6月5日にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。世界各国では、この日に環境保全の重要性を認識するため、さまざまな環境行事が行われています。日本でも、平成3年度から6月の一か月間を「環境月間」と定め、全国で多くの環境行事が行われています。この機会に、私たちにもできることを考えたり、始めたりしてみませんか？

環境衛生課 23局3541

計画の目的

本計画は、市が掲げる3つの、確保されるべき環境の姿」を実現するため、長期的な目標および施策の方向と、それらの施策を計画的に推進することを目的として策定しました。

大気・水・土壌などを良好な状態に保つことにより、人の健康を保護し、快適な生活環境が確保されること。

森林・農地、水辺などにおける多様な自然環境が体系的に保全されること。

地域の歴史的文化的特性を生かした快適な環境が創造されること。

計画の期間

平成19年度から

平成28年度までの10年間

計画の推進主体

計画の主体は、「市民」「事業者」「市（行政）」です。

市民は

日常生活において環境負荷への低減に努めるとともに、環境の保全に自ら努めます。

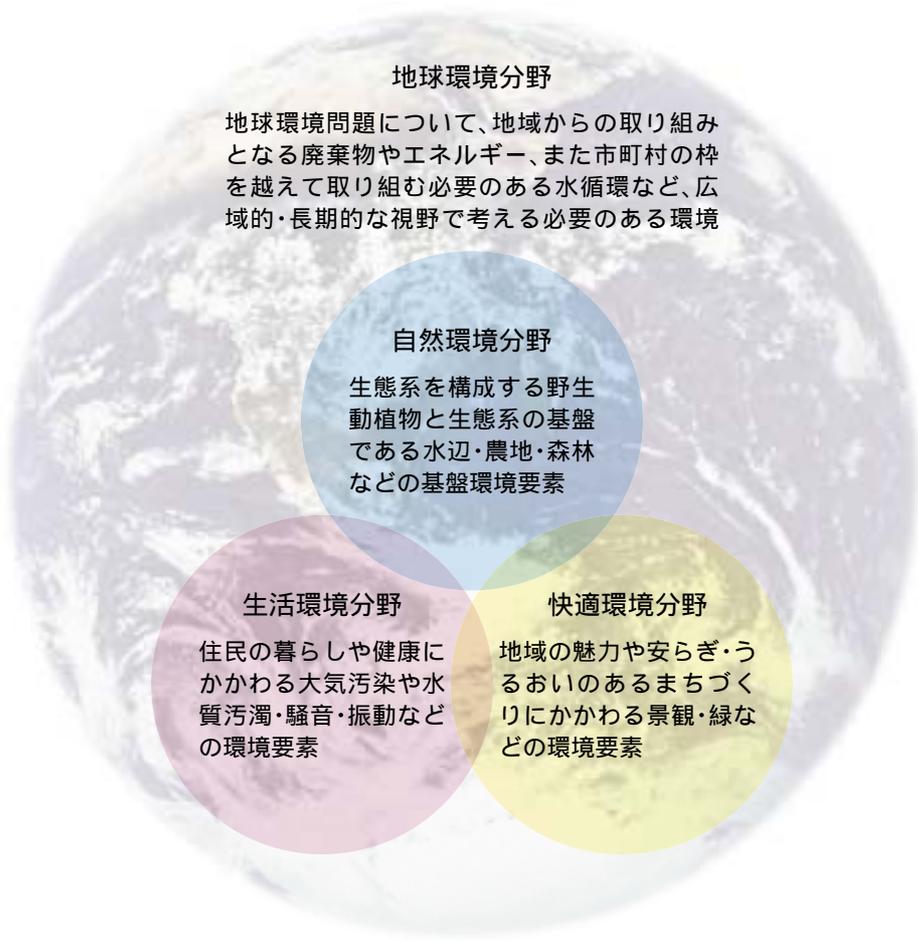
事業者は

事業活動において公害を防止し、自然環境などを保全するとともに、市の環境保全施策に協力します。

市は

地域の特性を生かした環境の保全施策を策定・実施するとともに、広域的な取り組みについて関係機関と協力して行います。

本計画で対象とする環境の範囲は、大まかに次のような区分とします。



豊かな自然環境を次の世代に残すことを目指し、田原に住む人、田原で働く人、田原を訪れる人それぞれが、

自ら豊かな自然環境を保全・創出するために目標とする環境像を掲げます。

多様な自然が宿るまち

渥美半島の多様な自然を将来にわたって保全し、次の世代に伝えることを目指します。

- 生態系に配慮した動植物生息・生育地の保全と回復
- 海岸の浸食対策の実施
- NPOなどによる自然保護活動の推進
- 市民が親しむ河川の整備
- 身近な生き物と触れ合うことのできる生物生息空間の創造

資源が循環し持続可能なまち

資源やエネルギーを大切に利用し、持続可能な循環型の生活を送ることを目指します。

- 事業所・地域・家庭におけるCO₂削減、省資源・省エネルギーへの取り組み
- ごみ減量・分別の徹底、生ごみの減量化対策の実施
- たい肥の生産～利用サイクルの構築による環境保全型農業の推進
- 減農薬・減化学肥料を目指す農業の育成
- 遊休農地の有効利用

空気や水がきれいでさわやかなまち

きれいな空気や水のもと、安心して暮らすことのできるまちを目指します。

- 畜産事業場の公害防除施設等整備に対する支援
- 家畜排せつ物の処理・保管施設整備の推進
- 公共下水道等整備地域における接続の促進
- 合併処理浄化槽の設置・転換の促進

うるおいのある暮らしやすいまち

美しく安らぎのある景観を保ち、うるおいのある快適なまちを目指します。

- 魅力ある個性的な都市空間の形成
- 田園景観の保全
- 自然・歴史・文化資源のネットワーク化
- 核となる緑地の保全・確保
- 水と緑のネットワークの形成



地球を守ろう

地球温暖化の防止に向けて

平成17年2月に設立した「たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会」は、市民・事業者・教育関係機関および行政が主体かつ連携して、日常生活における地球温暖化防止に取り組んでいます。田原市の目指す、環境と共生する豊かで持続可能な地域「たはらエコ・ガーデンシティ構想」を実現するための推進役であり、地球温暖化対策推進法に基づき、「地球温暖化対策地域協議会」として位置づけられています。

エコエネ推進室 23局7401

【平成19年度の主な活動予定】 エコライフデーの推進

毎月1日を『田原エコライフデー』と定め、ストップ地球温暖化「省エネ・省資源 できることから」を合言葉に家庭や事業所における省エネルギー対策を進めています。

今年度はエコライフを推進する標語の募集を行います。

複層ガラス等省エネ資材

導入補助事業の推進

省エネ資材の導入を推進し、市内全域の温室効果ガス排出の抑制などを図ります。

平成19年度の詳細内容は、7月号でお知らせします。



たはらエコエネルギーフェスタの開催

7月29日(日)に開催する「たはらエコエネルギーフェスタ」で、地球温暖化防止の取り組みをPR。南の島「ツバル」講演会・写真展を田原市と共催で開催します。

ライトダウンキャンペーンの実施

詳細は下記のとおります。

レンタサイクルの社会実験を実施

田原市では、環境にやさしく、利用者自身の健康づくりにもつながる自転車の利用を推進しています。

今回、実験的に市街地でのレンタサイクル(賃貸自転車)を行います。利用状況の調査、レンタサイクルの有効性などを検討し、今後の展開につなげていきます。

- 期間 8月1日から3か月間
- 対象 高校生以上の方
- 料金 無料
- 貸出場所 田原市役所 / 田原文化会館
田原福祉センターなど
- 問い合わせ エコエネ推進室 23局7401



清掃活動で魅力あるまちへ

田原市では、毎年6月の第1日曜日(本年は6月3日)を『田原を美しくする推進デー』と定めています。「きれいなまちは、みんなの手で」を合言葉に、市民および団体の参加を得て、道路や公園などの公共的な場所の清掃活動を行います。ご協力をお願いします。

ごみの減量化には、一人一人の行動や心がけが大切です。自分のごみは自分で持ち帰り、ポイ捨て・不法投棄は絶対にやめましょう。

ライトダウンキャンペーンinたはら

ライトダウンキャンペーンは、1年で1番日が長い夏至の夜に照明を消し、エネルギー問題や地球温暖化について考えようという全国的なイベントです。

田原市もこの動きに賛同し、「たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会」と共催して『ブラックイルミネーション2007』と題したライトダウンを実施します。現在、参加施設(事業所・学校など)を募集しています。参加を希望される施設の方は、エコエネ推進室までお電話ください。

ブラックイルミネーション2007

- 日時 6月24日(日)
午後8時～午後10時(2時間の消灯)
- 場所 市内公共施設および参加事業所
- 問い合わせ エコエネ推進室 23局7401

皆さんもこの機会に、無駄な電力の使用を見直し、ライトダウンを実践してみましょ。





資源を大切にしよう

スリーアール
「3R」循環型社会の合言葉

資源や、エネルギーには限りがあります。今の生活を健全に維持していくためには、環境や資源の制約に対応した「循環型社会」を築く必要があります。天然資源の消費を節約し、循環資源として再利用するなど、環境への負荷をできる限り少なくすることが大切です。

私たちもできることから取り組みましょう。
廃棄物対策課 27局0003

リデュース (Reduce)

〜ごみを減らす〜

使い終わった後に出るごみの量をなるべく減らしましょう。

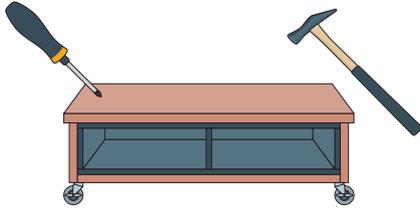


リターナブル容器や詰め替え商品を買うなど

リユース (Reuse)

〜繰り返し使う〜

一度使ったものをごみにしないで何度も使いましょ。



壊れたものを修理して使うなど

リサイクル (Recycle)

〜再び資源として利用しよう〜

使い終わったものをもう一度資源に戻しましょう。



資源になるごみは分別して回収に出すなど

廃棄物減量等推進員

各地区の廃棄物減量等推進員は次の方々です。

(敬称略)

ごみ出しマナー向上にご協力ください。

【田原東部校区】

相川 酒井光男
谷熊 伊藤久
やぐま台 山中孝一
豊島 大林雅美
河邊義典

【童浦校区】

吉胡 斎藤信男
木綿台 増井知子
吉胡台 阿部正三
浦 岡本賀生
岡本長佳

【田原南部校区】

西浦 鈴木一
波瀬 立岩正道
光崎 山口日出男
姫見台 藤田真人
片浜 鈴木利昌
白谷 鈴木正佳

【田原中部校区】

大久保 鈴木靖仙
中神康陽

【田原北部校区】

一番東 彦坂真美
一番西 本多俊雄
三番組 木下弘
四番組西 山田正徳
四番組東 牧野唯志
四番組南 佐野明朗
蔵王東ヶ丘 西坂義夫
蔵王南ヶ丘 加子謙次

【衣笠校区】

加治 玉越恒夫
新町 杉原孝之
本町 夏井一彦
萱町二区 鈴木正彦
萱町三区 宮石順市
関保則

【衣笠校区】

衣笠 川口正博

【赤羽根校区】

八軒家 岡田親司
藤七原 伊藤満秀
鎌田 榎本昇
東滝頭 柴田洋
赤石 鈴木海司

【神戸校区】

川岸 金子公生
漆田一区 河合巧
漆田二区 河合信
漆田三区 近藤房夫
東赤石 三島茂生
サンコート 近藤和仁
神戸市場 河辺勝繁
青津 田中雅雄
希望が丘 河辺清治
赤松 河合史人
志田 都築賢次
新美 伊藤文子
南町 白井重人
谷ノ口 彦坂多一郎
東ヶ谷 福井孝之

【大草校区】

大草 寺田和幸
大草団地 沼野秀治
【野田校区】
芦 河合善和
南 秋山達夫
彦田 岡本禎稔
雲明 川名敏
保井 河合哲男
東馬草 河合俊幸
山ノ神 小久保正雄
西馬草 鋤柄勝利
今方 河合朗光
北海道 渡辺財
北市場 清水晃一
仁崎 加藤玉生
ほると台 溝口賢司

【六連校区】

長上 田中生夫
久美原 大河義和
浜田 彦坂政夫
百々 高津政彦
新浜 太田輝男

【高松校区】

高松 光部良一
近藤明男

【若見校区】

池尻 宮本憲
越見 本田米司
若戸 河合正泰

【泉校区】

宇津江 千賀徳芳
江比間 山内勲
八王子 山内美芳
村松 高平一美
馬伏 浅井正
伊川津 鈴木春彦
石神 岩田宏明
夕陽が浜 野中忠司

【清田校区】

山田 田中政幸
高木 木村勝彦
折立 鈴木茂
古田 宮川誠志郎

【福江校区】

長沢 田中勝
福江 川崎政夫
保美 花井博也
中山 齊藤祥一
向山 石井喜美也

【中山校区】

中山 森下哲也
河合和弥
森下一良
鬼頭正尚

【龜山校区】

龜山 山本正好
西山 杉本重信

【伊良湖校区】

伊良湖 尾澤美也
日出 齊藤治司

【堀切校区】

堀切 渡会健治郎
小塩津 中村藤祐
和地一色 河合敏男
和地 河合秋利
土田 伊藤政宏



休憩時間も惜しんで講師に質問をする防災リーダーの皆さん

5 19 学ぼう！ 防災リーダーの役目

田原文化会館で行われた田原市防災リーダー研修会に、各地区の防災リーダー約100名が一同に会しました。この研修会は、減災のための平常時の活動や災害時の行動など、防災活動の基礎知識を学び、リーダーとしての自覚を促そうと行っているものです。あいち防災リーダー会長を務める太田貴代子さん(写真右)を招いて行った講演会では、自主防災活動の進め方などの講義に、真剣に耳を傾ける頼もしい姿が見られました。



戦国武将に変身中！ 鎧兜を着付けてもらう参加者

5 5 戦国時代に タイムスリップ

田原市博物館で、こどもの日にちなんだ企画「鎧を着てみよう」を開催しました。このイベントは、現代の鎧氏が作成した鎧を着て、子どもたちに戦国武将気分を味わってもらおうというもので、毎年開催しています。参加したのは、親子など15組30名。着付け中は鎧の重さにびっくりしながらも、貴重な体験に笑顔を見せていました。また、着付けが終わった後は、田原城跡などをバックに思い思いのポーズで記念撮影を楽しんでいました。



お母さんの料理もおいしいけど、このシチューの味は格別！

5 5 こどもが主役の デイキャンプ

こどもの日に、江比間野外活動センターでこのぼりキャンプと題したデイ(日帰り)キャンプを開催しました。参加したのは市内の小学生39名。飯盒はんごうを使ってご飯を炊いたり、“野焼きパン”を焼いたりするなど、日ごろ体験できないアウトドアでの生活を満喫しました。煙やすずにまみれながらも、仲間たちと協力して食事を完成させたこの日の主役たちは、「苦勞したけど、自然の中で食べる料理の味は最高だよ！」と、満足気な様子でした。



「いざ」というときに備え訓練する消防団員(蔵王山第3駐車場)

5月13日(日) 地域のために 備えは万全

5月13日(日)に蔵王山で、翌週の20日(日)には渥美花の村で山林火災訓練を行いました。訓練には、田原市消防団の10分団合わせて約700名が参加。蔵王山に6分団13車両、渥美花の村に4分団12車両が集結し、それぞれの水利からホースを延長して放水を行いました。参加した消防団員たちは、山道を力いっぱい駆け上がると、ホース延長や中継操作などの動作を確認。もしもの火災の発生に対処できるよう、態勢を整えていました。



転んでもへっちゃら！田植えを楽しむ参加者ら

5月13日(日) おいしいお米に すくすく育て！

サンテパークたはらの体験農場で農業体験「田植え」を行いました。参加したのは、市内外の親子連れ18組75名。約1反の田んぼに、もち米の苗を植えました。参加した子どもたちは、足が抜けなくなったり、転んで泥だらけになったりするなど、初めての体験に苦戦していましたが、最後まで楽しみながら苗を植えていました。なお、この秋には同参加者によって、農業体験「稲刈り」を行います。おいしいお米に育つか？



田原市の友好都市・宮田村の物産展にもたくさんの人だかり

4月29日(祝) 大盛況の サンテパーク

ゴールデンウィークにさまざまなイベントを開催したサンテパークたはらは、4月28日(土)~5月6日(日)の期間に4万2500人の入場者を記録しました。期間中の4月29日(祝)には、毎年恒例の農業祭をサンテドームで開催。新鮮な農畜産物や園芸品など、バラエティに富んだ地元産のお買い得品がずらりと並び、売り切れ続出の大盛況でした。この日は天候も良く、親子連れを中心に大にぎわいの一日となりました。



景色も天気も最高！筆もどんどん進みます

5月12日(土) 描きどころいっぱい！ 田原の風景

春の渥美半島写生大会が市観光協会により開催され、市内のあちこちで半島の美しい風景と向き合う“画家”たちの姿が見られました。好天に恵まれた両日、いつも以上に美しさを増した絶景の数々は、参加した幼・保育園児や小・中学生ら約150名の創作意欲をかきたてました。小さな芸術家たちは、お気に入りの田原市の景色を絵で表現しようと、画用紙と風景を交互に見つめながら、真剣に写生に取り組んでいました。

おしらせ				
INFORMATION				

AWARDS

表彰

中部管区行政評価局長
表彰・感謝状

日ごろの行政相談委員としての活動が顕著で他の模範とされると認められた松井直さん（神戸町）が5月15日（火）、中部管区行政評価局長表彰を受けました。

また、行政相談委員の業務遂行に特に尽力したと認められた井本親吾さん（伊川津町）も同日、中部管区行政評価局長感謝状を受けました。



WANTED

募集

田原市職員

平成20年4月1日採用予定の田原市職員を募集します。

- 職種・採用予定人数
- 行政職 若干名
- 保育職 若干名
- 受験資格
- 行政職

昭和54年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学・短大（専門学校を含む）を卒業した方または平成20年3月末日までに卒業見込みの方

保育職

昭和57年4月2日以降に生まれた方で、保育士資格を有する方または平成20年3月末日までに取得見込みの方

- 学校教育法第82条の2に規定する「専修学校」で、修業年限2年以上4年未満の専門学校です。
- 大学・短大の幼児教育科等の指定保育士養成施設で修学していない保育職

の受験希望者は、受験時点で保育士の資格を取得していなければ、受験することはできません。

受験できない方
・地方公務員法第16条（欠格条項）に該当する方

・外国籍の方で、永住者または特別永住者の在留資格のない方

第1次試験
期日 7月29日（日）
場所 田原福祉センター大会議室
試験内容 教養試験・作文試験・適性検査・性格診断
第2次試験

第1次試験の合格者を対象に、面接試験を実施/期日・場所は後日通知

申し込み
受験申込書に必要事項を記入のうえ、持参または郵送・インターネットにて/募集要項、受験申込書などは市役所人事課・田原市ホームページにて/インターネットによる申し込みは、田原市ホームページで案内受付期間

6月4日（月）～22日（金）/土日曜日を除く午前8時30分～午後5時/郵送は6月22日（金）必着

その他
採用後の給与は「田原市職員の給

与に関する条例」に基づき支給
・外国籍の方の任用には一部制限あり

保育職（社会人）・消防職の採用
保育職（今回の資格年齢以上の方）および消防職（高卒以上の方）の募集も予定しています。募集内容については、7月号でお知らせします。

詳しくはお問い合わせください。
人事課
〒441-3492 住所不要
23局7404 FAX 23局0180
HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

田原市臨時職員
（保育士）

募集人員 5名程度 対象 保育士資格をお持ちで月曜日～金曜日勤務できる方 採用期日 勤務可能な日から 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分（応相談）
勤務場所 市内の保育園 賃金 時給960円 選考方法 面接
詳細は後日通知 申し込み 随時、児童課にある履歴書に必要事項を記入のうえ提出/午前8時30分～午後5時

児童課（田原福祉センター内）
23局3513 FAX 23局3545

田原市博物館
夏の企画展監視員

田原市博物館で開催する「企画展」の展示室監視員を募集します。

募集人員：若干名 対象：おおむね60歳までの健康な方 勤務内容：展示室監視・売店など 採用期間：7月5日(木)～8月26日(日)

勤務時間：午前9時～午後1時・午後1時～午後5時/原則、交替勤務/1日勤務の場合は午前8時30分～午後5時15分(正午～午後0時45分は休憩時間) 賃金：時給790円 選考方法：面接/期日など詳細は後日通知 申し込み：6月12日(火)までに田原市博物館にある履歴書に必要事項を記入のうえ提出(郵送不可)/休館日を除く午前9時～午後5時

田原市博物館
22局1720 FAX 23局3770

田原福祉専門学校
体験入学会・学校見学会参加者

田原福祉専門学校では、平成20年度に入学を考えている方を対象に体験入学会を開催します。進路選択の参考となるように、授業の一部をわかりやすく、楽しく体験できるように

プログラムを組んでいます。ぜひご参加ください。

また、学校見学会も開催しますのので、併せてご参加ください。

体験入学会

開催日・時間

8月3日(金) 午後1時～

8月19日(日) 午後1時～

学校見学会

開催日・時間

7月8日(日) 午後1時～

9月30日(日) 午後1時～

10月20日(土) 午前10時～(たつぷく祭と同時開催)

場所：田原福祉専門学校

申し込み：いずれも直接または電話・FAX・Eメールにて(FAX・E

メールの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号と希望する内容・日時を明記)

田原福祉専門学校

22局3939 FAX 22局7340

Senmon@city.tahara.aichi.jp

託児ボランティア養成講座

参加者

託児や子育てに興味のある方など、お気軽にご参加ください。

対象：中学生以上で全講座参加できる方

受講料：無料 申し込み

23局3531 FAX 22局3811

becky@city.tahara.aichi.jp

田原町巴江12-1

生涯学習課(〒441-3421)

各講座の10日前までにご連絡ください(ただし、の保育実習時の託児はなし)

み：7月17日(火)までにはがき・FAX・Eメールにて/住所・氏名・電話番号)は希望日と希望保育園を第2希望まで)を明記 託児：各講座の10日前までにご連絡ください(ただし、の保育実習時の託児はなし)

パソコン教室受講者

対象：18歳以上

の市内在住・在勤

者 定員：各コ

ース20名(先着順)

受講料：無料(テキスト代は実費負担)

申し込み：電話にて(月曜日休館)

その他：受講中のコースを含め、同時に一人2コースまでお申し込みいただけます。

情報推進課 22局7200

22局7200

22局7200



託児ボランティア養成講座

回	日時	場所	内容	講師
	7月28日(土) 13:30～16:30	田原福祉センター大会議室	「乳幼児の発達と世話の仕方」「応急手当」	健康課保健師 消防本部救急救命士
	8月5日(日) 14:00～16:00	田原福祉センター大会議室	「託児の現状と魅力」	豊橋の託児グループ「kids&Mama」 「NPOねこのて」の皆さん
	8月6日～10日・ 8月17日～31日 (土日を除く)のうち、 希望する日1日	市内保育園	保育実習	保育士

パソコン教室

コース	開催日	時間	場所
初級	7/4～7/20までの水・金曜日	13:30～15:30	情報センター
	7/24～8/9までの火・木曜日	9:30～11:30	
デジカメ写真入門	7/10～7/12までの3日間	9:30～11:30	渥美文化会館
案内文作成	6/26	9:30～11:30	
	7/12	13:30～15:30	
文書作成 (ワード初級)	7/15～8/5までの日曜日	9:30～11:30	情報センター
	7/24～8/2までの火・木曜日	13:30～15:30	
表計算 (エクセル初級)	6/26～6/29までの4日間	13:30～15:30	
	7/15～8/5までの日曜日	13:30～15:30	
パワーポイント初級	6/24～7/8までの日曜日	13:30～16:30	

普通救命講習会受講者

心肺蘇生法とAEDの取り扱いを学ぶための講習会を開催します。あなたのそばにいる大切な人の命を救うため、ぜひ受講してください。

対象 市内在住・在勤・在学者
日時 6月30日(土)午後1時30分～4時30分 場所 田原市消防署 定員 20名(先着順) 参加料 無料 申し込み 6月29日(金)までに直接または電話・FAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・職業を明記)

その他 講習修了者には修了証を交付
消防署
23局 4075 FAX 23局 2440
syoubous@city.taharaaichi.jp



パパママ普通救命講習会受講者

突然の事故や病気から幼い命を守るため、小さなお子さんを持つお父さん・お母さんを対象に普通救命講習会を開催します。

対象 小さなお子さんを持つ市内在住・在勤・在学者 日時 7月

7日(土)午後1時30分～4時30分
場所 田原福祉センター大会議室(3階) 定員 20名(先着順)
参加料 無料 申し込み 7月6日(金)までに直接または電話・FAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・職業・託児利用の有無を明記) その他 講習修了者には修了証を交付
消防署
23局 4075 FAX 23局 2440
syoubous@city.taharaaichi.jp

健康課(田原福祉センター内)
23局 3515 FAX 23局 3810
kenko@city.taharaaichi.jp

シルバー健康大学参加者
スポーツクラブで行われている高齢者向けの運動プログラムを実施します。誰でも簡単にできる内容です。日ごろ運動不足だと感じているあなた、この機会に教室に参加して、心身機能の衰えを防ぎませんか?
対象 65歳以上の方 開催日 7月下旬～3月下旬の毎週金曜日、午後1時30分～3時 場所 田原市総合体育館第2武道場 定員 35名(申し込み者多数の場合は

抽選) 参加料 無料 申し込み 6月25日(月)までに電話またはFAXにて(FAXの場合は住所・氏名・年齢を明記) その他 過去に受講したことのない方が優先となります。
福祉課(田原福祉センター内)
23局 4654 FAX 23局 3545

愛知県史を語る会参加者

講演内容 「戦国の愛知を描く」
講師 三重大学教授 藤田達生氏ほか 日時 7月14日(土)午後1時 場所 蒲郡市民会館東ホール 入場料 無料 定員 200名 申し込み 愛知県史編纂室に直接電話にて(052)972局9172

生涯学習講座「親子自然観察会」パート1参加者

対象 市内に住む小学生と保護者
日時 7月31日(火)午前10時～正午ごろ 集合場所 江比間野外活動センター(青年の家) 参加料 無料 定員 20組 募集期間 6月18日(月)から先着順にて受付開始(定員になりしだい締め

切り) 申し込み 電話またはFAXにて(FAXの場合は、小学生の氏名・学校名・学年・保護者の住所・氏名・電話番号を明記) その他 小雨決行(雨天の場合は青年の家にてレクチャー)
生涯学習課
23局 3531 FAX 22局 3811

里山保全アドバイザー養成講座参加者

市民参加による里山の保全と活用を目指すし、里山づくりのための人材を育成するため、昨年度に引き続き「里山保全アドバイザー養成講座(全7回)」を開催します。里山づくりを始めたい方、ぜひご参加ください。
内容 講義と里山調査などの実技(内容・日程などは決まりしだい通知) 募集人員 30名程度 受講料 無料 申し込み 6月29日(金)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記) 公園緑地課
23局 4103 FAX 23局 0180
koen@city.taharaaichi.jp



生活

成人破傷風予防接種

破傷風菌は土壌に広く分布し、土いじりなどにより傷口から感染します。発病すると口が開かなくなったり、けいれんを起こしたりするなどの症状が現れるほか、死に至る場合もあります。

発病を防ぐには予防接種が有効です。初めての方は9月と10月に各1回、次年度に1回と、計3回の接種が必要です。

対象 平成20年4月1日時点で22歳以上の希望者 実施日 9月20日(木)・10月25日(木) 9月21日(金)・10月26日(金) 実施時間 午後1時30分～2時

場所 田原福祉センター2階
あつみライフランド 費用 無料
申し込み 電話にて
その他 昨年度に初回接種(1回目・2回目)をした方および、10年ごとの追加接種対象者には通知します。

健康課(田原福祉センター内)
23局3515 FAX 23局3810

健康課(あつみライフランド内)
33局0386 FAX 33局0319

市役所窓口業務の一部を午後7時まで行っています

市民の皆さんへのサービス向上を図るため、各種証明書交付事務を対象とした窓口業務の受付時間を延長して行っています。窓口および業務内容は次のとおりです。

延長日時	月曜日～金曜日 午後5時15分～7時 【祝祭日・年末年始を除く】 なお、6/29(金)は、窓口移転作業により行いません
担当窓口	市民課および税務課 各支所の窓口は対象ではありません
業務内容	市民課 1 各種証明書の交付 (住民票の写し・印鑑登録証明書・戸除 籍簿・抄本) 2 印鑑登録
	税務課 1 各種証明書の交付 (所得証明・納税証明・課税証明・資産証明・評価証明) 2 市税の収納 3 水道料金・下水道使用料・農業集落排水施設使用料の収納(納付書をお持ちください)

住所変更(転入・転出など)や公簿の閲覧など、上記以外の業務は対象外となりますのでご注意ください。

市民課
23局3511 FAX 23局0180
税務課
23局3509 FAX 23局0180

情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況

平成18年度の情報公開制度の実施状況

公文書の開示請求および申出実績は、次のとおりでした。

開示の請求

請求者数	3人
請求件数	23件
全部開示	16件
部分開示	3件
不存在	4件
不服申し立て	1件

開示の申出

申出者数	2人
申出件数	2件
全部開示	1件
非開示	1件

- 請求などの対象となる公文書の全部を開示
- 請求などの対象となる公文書のうち、個人のプライバシーなど開示できない一部を除いて開示

平成18年度の個人情報保護制度の実施状況

個人情報ファイルの届出実績は、次のとおりでした。

実施機関

市長	102件
教育委員会	2件
選挙管理委員会	3件
監査委員	0件
公平委員会	0件
農業委員会	3件
固定資産評価審査委員会	0件
水道事業	1件
消防長	3件
議会	0件

なお、個人情報の開示請求はありませんでした。

23局3728 FAX 23局0180

入学前就学相談

愛知県教育委員会では、障害があると思われる小学校入学前のお子さんとその保護者を対象に、就学相談を実施します。相談は無料(予約制)です。お気軽にご利用ください。

日時 8月2日(木)・3日(金) 午前9時30分～午後4時 場所 豊橋市豊城地区市民館(豊橋市今橋町16) 申し込み 7月13日(金)までに指導課へお申し込みください。

指導課
23局3679 FAX 22局3811

6月は母子家庭等医療費
受給者証の更新月です

現在「母子家庭等医療費受給者証」をお持ちの方に、8月1日から利用可能となる受給者証への更新手続きを行うための「更新申請書」を郵送します。必要事項を記入のうえ、6月中に市役所保
険年金課または
赤羽根・渥美各
支所の市民生活
課へ提出してく
ださい。



申請書を提出しない場合、所得の判定を行うことができないため、新しい受給者証をご用意できません。期限内に忘れないよう手続きを行ってください。

扶養親族数	所得制限額
0人	1,920,000円
1人	2,300,000円
2人	2,680,000円
3人	3,060,000円
4人	3,440,000円

所得判定の結果により:

引き続き受給資格のある方
新しい受給者証と、現在お持ちの

【例】
受給者の扶養親族数が2人で、所得が2,680,000円を超えてない場合、引き続き受給資格があると判定されます。

受給者証（旧受給者証）を回収するための返信用封筒を、7月下旬に郵送します。8月以降は新しい受給者証をご利用いただき、旧受給者証はご返送ください。

所得額が制限額を超えた方
受給資格喪失届と、旧受給者証を回収するための返信用封筒を郵送します。喪失届に必要な事項を記入のうえ、旧受給者証とともにご返送ください。

詳しくはお問い合わせください。
「障害者医療費受給者証」の更新手続きは7月から開始しますの
で、もししばらくお待ちください。
保険年金課
23局3514 FAX 23局0180

計量器の定期検査を
お忘れなく！

取り引きや証明に使用する計量器の性能・精度を一定水準に保ち、公平な取り引きを行えるようにすることを目的とした検査です。検査を受けずに取り引き・証明に使った場合、計量法違反で処罰されること
があります



で、検査は忘れずに受けましょう。
日時・場所「表のとおり 検査手数料」250円（計量器の種類により異なります）その他「業務に計量器を使用している事業所で、一度もこの検査を受けたことのない場合はお問い合わせください。」

計量器の定期検査日程表

実施日	場所
6月19日(火)	市役所
6月20日(水)	赤羽根文化会館
6月21日(木)	渥美文化会館
6月22日(金)	

【時間】
各日とも
午前10時～正午・午後1時～3時

商工観光課
23局3516 FAX 22局3817

夏の交通安全県民運動
7月11日(水)～20日(金)

レジャーシーズンを迎え、外出する機会が増えるこの時期は、子どもや高齢者が事故に巻き込まれることが心配されます。無謀運転や飲酒運転をなくし、交通事故が起らないよう、地域全体で交通安全運動に取り組ましましょう。



【重点目標】
・飲酒運転を撲滅しよう
・若者の無謀運転をなくそう
・子どもや高齢者を交通事故から守ろう
総務課
23局3506 FAX 23局0180

小型ガス瞬間湯沸器
使用の際には必ず換気を！

最近、小型ガス瞬間湯沸器での一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しています。小型ガス瞬間湯沸器を使用する際には、必ず換気をするようにしましょう。

一酸化炭素発生の要因
物が燃えるためには、空気が必要です。十分な換気をしなければ空気が不足し、一酸化炭素が発生します。ちなみに、閉め切った4畳半の部屋で小型ガス瞬間湯沸器を使用すると、約20分で致死量の一酸化炭素が部屋に充満することもあります。
一酸化炭素の特徴と危険性
無色無臭の気体です。頭痛や吐き気で異変に気づいたときには、すでに手足がしびれて動けず、手遅れになって死に至る場合があります。
愛知県商業流通課
(052)954局6337



田原市防災カレッジ を開講します

防災・減災活動に取り組んでいる方や、自然災害の備えに興味がある方を対象に、基礎知識の習得・スキルアップを目的とした「防災カレッジ」を開講します。



対象▶ 地区自主防災会役員のほか、防災に興味がある方ならどなたでも

内容▶ 各専門分野の講師による講義（全4回）

第1回「気象情報の予測精度、災害時の通信手段」

7/14日(土)13:30～15:30 / 田原文化会館2階会議室

第2回「高齢・障害者の避難対策、災害時の防犯対策」

10/20日(土)13:30～15:30 / 田原文化会館2階会議室

第3回「災害時の生活環境、電力の復旧過程」

1/19日(土)13:30～15:30 / 田原文化会館2階会議室

第4回「自主防災会活動事例発表、自助・共助の必要性」

3/2日(日)13:30～15:30 / 田原文化会館文化ホール

内容は全て予定です。所定のカリキュラムを修了した方には「田原市防災リーダー」の称号を授与します。

申し込み▶ 6月29日(金)までに防災対策室、田原文化会館などにある所定の用紙に必要事項を記入のうえ提出（詳しくはお問い合わせください）

防災対策室 ☎23局3515 FAX 23局0180

児童手当現況届
提出をお忘れなく！

児童手当現況届は、毎年6月1日における受給者や児童の状況を報告し、児童手当を引き続き受け取る要件があるかどうかを確認するものです。提出しない場合、6月分以降の手当を受けられなくなることがあります。必要書類などは受給者あてに郵送しますので、忘れずに手続きをしてください。

提出期限▶ 6月29日(金) その他▶ 受給者の保険証の写しや児童手当用の所得証明書(平成19年1月1日以降に転入してきた方)など、

必要に応じて提出しなければならぬ書類があります。
児童課(田原福祉センター内)
23局3513 FAX 23局3545

排水設備指定工事店の 新規追加

公共下水道や農業集落排水に接続する場合は、必ず田原市排水設備指定工事店へお申し込みください。

新規追加指定工事店

・高松水道 45局3688

下水道課

23局3525 FAX 22局3184

下水道課(渥美支所内)

33局1113 FAX 32局2506

都市計画道路の見直し

(線形変更)に関する説明会

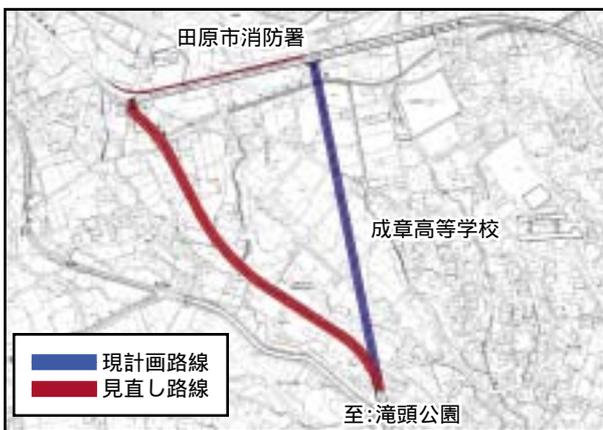
都市計画道路見直しのため、市内の未整備区間の必要性を検討した結果、2路線(神戸蔵王線・姫島港線)が変更の対象となりました。今年度中に都市計画手続きに入ることに伴い、その説明会を開催します。

日時▶ 6月21日(木)午後7時
場所▶ 市役所大会議室 その他
関係する方には通知します。
街づくり推進課

23局3523 FAX 23局0180

東三河建設事務所建設第一課

(0532)52局1311



『宮西遺跡発掘調査概要報告書』 を発売

田原市大久保町地内にある宮西遺跡の調査概要です。田原市の歴史や文化について、興味を持っていただければ幸いです。

仕様▶ A4版55ページ 価格▶
1500円(販売中) 販売場所

▶ 田原市博物館 その他▶ 郵送での申し込み可

文化財課

33局3501 FAX 22局3811

DONATION

寄付

次の方からご寄付をいただきました。ご厚意に感謝します。

4月16日、匿名希望の方から、社会福祉向上のため金5万円。

お詫びと訂正

広報たはら4月号7ページ「主要財政指標」の表に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(正)

・地方債残高(下水道関連、水道関連の残高は含まない)
・経営収支比率

(誤)

・地方債残高(下水道関連、水道関連の残高を含む)
・経営収支比率

田原市の イベント EVENT I TAHARA

6
JUN
月のイベント

7月1日日

田原市博物館平常展
場所 田原市博物館

開館時間 午前9時～午後5時(入

館は午後4時30分まで)月曜日休館

内容 渡辺華山と山本葉谷、浮世絵

で見る風景画、役者絵の世界

観覧料 一般210円(160円)、

小・中学生100円(80円)

()内は20名以上の団体割引料金

毎週土曜日は小・中・高生無料開放日

田原市博物館

22局1720 FAX 23局3770

6月6日水

消費者生活講座

時間 午後1時30分～3時

場所 田原福祉センター3階大会議室

内容 忍び寄る災害に備えて～その

時^{あなた}費方の出来る事～

受講料 無料

申込方法 当日、受付にて

商工観光課

23局3516 FAX 22局3817

7
JUL
月のイベント

7月1日日

ふれあいウォーキング

時間 午前8時30分受付開始

集合場所 赤羽根文化会館

対象 小学生以上の健康な方(小学

生は保護者同伴)

内容 今回は赤羽根地区でのウォ

ーキングを開催します。海あり山

ありの絶景コースは見どころ満

載！コース途中のゲームやピン

ゴでもお楽しみいただけます。

参加料 無料

申込方法

田原・赤羽根・渥美文化会館、渥美

運動公園などにある申込用紙に

必要事項を記入のうえ、直接提出

参加者全員の住所・氏名・生年月

日・電話番号を記入のうえ、FAX、Eメールにて

申込期限 6月22日(金)

生涯学習課

23局3531 FAX 22局3811

syogaku@city.tahara.aichi.jp

高校・一般の部への参加者を募集します!

参加資格▶市内在住・在勤・在学者

競技種目▶【男女共通】100m、200m、800m、4×100mR、走幅跳、走高跳、砲丸投【男子のみ】400m、5000m、110mH【女子のみ】100mH

申込方法▶7月27日(金)午後5時までに田原市体育協会へお申し込みください。

▶田原市体育協会(田原文化会館内) ☎22局6063

第2回

田原市陸上競技選手権大会

ならびに平成19年度

田原市中学校陸上競技大会

8月5日(日) 予備日 8月6日(月)

開会式▶午前8時30分

競技開始▶午前9時～

会場▶白谷海浜公園陸上競技場

競技部門▶小学校の部 / 中学校の部 / 高校・一般の部

田原市博物館・渥美郷土資料館講座

民俗教室

夏休みに親子を対象にした「民俗教室」を開催します。昔の人の知恵や工夫を体験してみませんか?

対象▶市内在住・在勤の親(保護者)と子ども

日時▶8月5日(日)午前9時30分～午後1時

場所▶渥美郷土資料館、渥美文化会館料理研修室ほか

内容▶手打ちうどんづくりと昔の民具の解説
定員▶35名(先着順)
参加費▶200円(材料費など)
申し込み▶7月22日(日)までに電話にて

▶田原市博物館
☎22局1720 FAX 23局3770
▶渥美郷土資料館
☎33局1127 FAX 34局1010



田原・赤羽根・渥美
EVENT
文化会館・文化ホール

チケット販売・お問い合わせ

田原文化会館 ☎22局6061 FAX 22局6455
赤羽根文化会館 ☎45局3939 FAX 45局3901
渥美文化会館 ☎33局1000 FAX 34局1010

上妻宏光
「生一丁!」Tour2007

6/23

全席指定

津軽三味線の古典楽曲のほか、
桑山哲也氏を迎え、アコーディオン
とのコラボレーションを展開します。

日 時 6月23日(土)
午後7時開演
(30分前開場)
場 所 田原文化会館
文化ホール
入 場 料 4,000円
(当日500円増)



チケット
発売中!

未就学児入場不可
チケット 田原文化会館にて発売中
問 合 先 田原文化会館 ☎22局6061

親子人形劇

8/25

全席自由

「ハリネズミのくるりん」と「おっきょち
ゃんとかっぱ」の2本立てです。

じゅうたんの
の上に座っ
て、親子で
お楽しみい
ただけま
す。



日 時 8月25日(土)
午前10時30分開演(30分前開場)
場 所 田原文化会館多目的ホール
入 場 料 大人500円 小人300円
前売開始 7月8日(日) 午前9時から前売開始
販売場所 田原・赤羽根・渥美文化会館
問 合 先 生涯学習課 23局3531

チケット売り切れの際はご容赦ください
前売券が完売した場合、当日券の販売はありません。
全席指定のイベントのチケットは、開催会場での
販売となります。

託児サービス(先着10名まで)
各イベントの10日前までに、生涯学習課まで
お申し込みください。(おやつ代実費)

海開き

7月7日土

消費者生活講座
時間 午後1時30分～3時
場所 田原福祉センター3階大会議室
内容 目からウロコの暮らし術
「効果バツグン! 家庭円満術」
受講料 無料
申込方法 当日、受付にて
加工観光課
23局3516 FAX 22局3817

7月14日土
市政びーある講座(第2回)
「便利で安全なパソコンの使い方」
時間 午前10時～正午
場所 田原市情報センター
内容 電子申請・届出システムや公
共施設予約システムなどの利用法等

時間 午前10時～
場所 白谷海水浴場、仁崎海水浴
場、伊良湖海水浴場
田原市観光協会(加工観光課内)
23局3516 FAX 22局3817

知ってもらおうほか、パソコンの安全
な使い方についてもご紹介します。
対象 市内在住・在勤・在学者
定員 30名
受講料 無料
申込方法 電話・FAX・Eメールに
て(FAX・Eメールの場合は住
所・氏名・年齢・電話番号を明記)
申込期限 7月6日(金)
文書課
23局3728
23局0180
✉ kono@city.taharaaichi.jp



母子家庭の就業相談

お気軽にご相談ください

6月14日木・7月12日木

時間 午後1時30分～3時30分
場所 田原福祉センター

児童課(田原福祉センター内)
23局3513 FAX 23局3545

図書館休館日

6月 4日[月]・8日[金]・11日[月]・18日[月]・25日[月]

7月 2日[月]・9日[月]・13日[金]・17日[火]・23日[月]・30日[月]

移動図書館巡回日程 6・7月

ステーション	訪問日	訪問時間	
いずみ号	六連小	6/ 7[木]・6/21[木]・7/ 5[木]	13:20～14:10
	神戸小	6/12[火]・6/26[火]・7/10[火]	13:20～14:10
	大草小	6/12[火]・6/26[火]・7/10[火]	14:30～15:30
	田原東部小	6/ 1[金]・6/15[金]・7/ 6[金]	13:20～14:10
	田原南部小	6/ 6[水]・6/20[水]・7/ 4[水]	14:30～15:30
	童浦小	6/ 5[火]・6/19[火]・7/ 3[火]	13:20～14:10
	田原中部小	6/ 1[金]・6/15[金]・7/ 6[金]	14:30～15:30
	衣笠小	6/ 6[水]・6/20[水]・7/ 4[水]	13:20～14:10
	野田小	6/14[木]・6/28[木]・7/12[木]	13:20～14:10
	高松小	6/14[木]・6/28[木]・7/12[木]	14:30～15:30
	赤羽根小	6/13[水]・6/27[水]・7/11[水]	14:30～15:30
	若戸小	6/13[水]・6/27[水]・7/11[水]	13:20～14:10
やしの実号	和地小	6/13[水]・6/27[水]・7/11[水]	13:20～14:10
	堀切小	6/13[水]・6/27[水]・7/11[水]	14:30～15:30
	伊良湖小	6/21[木]・7/ 5[木]・7/19[木]	13:20～14:10
	亀山小	6/21[木]・7/ 5[木]・7/19[木]	14:30～15:30
	中山小	6/12[火]・6/26[火]・7/10[火]	13:20～14:10
	福江小	6/12[火]・6/26[火]・7/10[火]	14:30～15:30
	清田小	6/ 6[水]・6/20[水]・7/ 4[水]	13:20～14:10
泉小	6/ 6[水]・6/20[水]・7/ 4[水]	14:30～15:30	

HOT NEWS

ホット・ニュース

一般展示コーナー 6月

「お父さん」(6月9日[土]～7月12日[木])

6月17日は父の日です。頑固オヤジにマイホームパパなど、一家の大黒柱「お父さん」に注目してみました。

こどもしつ展示コーナー 6月

「こどもしつ ムシムシワールド」(6月9日[土]～7月12日[木])

夏はザワザワ…こどもしつの虫たちも騒ぎ出す!

えほんだいすき!(田原市図書館ボランティア)

日時/6月17日(日) 14:00～

おはなしの部屋(くぬぎの会)

日時/7月7日(土) 15:00～

びよびよおはなし会

日時/6月13日(水) 10:30～/11:00～

こりすの部屋(くぬぎの会)

日時/6月19日(火) 10:30～

場所/中央図書館こどもしつ

内容/読み聞かせ・手遊びなど

対象/ 幼児～小学生 乳幼児(親子)

おはなし会(赤羽根えほんの会・図書館)

日時/6月17日(日) 13:30～

7月7日(土) 10:30～

場所/赤羽根図書館こどもしつ

内容/読み聞かせ・紙芝居など

対象/乳幼児～小学生

おはなし会(てのひらの会・高校生ボランティア)

日時/毎月第1・第2・第4土曜日 14:00～

場所/渥美図書館おはなしコーナー

内容/読み聞かせ

対象/乳幼児～小学生



はきちんと描けますか?

さて、図書館には、えかきうただけでなく、言葉遊びの本がたくさんあります。言葉遊びや子ども向けの詩は、言葉にふれあい・なじむのいいきっかけになります。この機会に、お子さんたちと一緒に言葉遊びをしてみると面白いと思います。ふだん使い慣れた日本語の奥深さを感じる事ができるかもしれませんよ。

と、皆さんは「ぼうがいつぼんあつたとさ」のえかきうたはきちんと描けますか?



かわいい
コックさん

ほけん通信

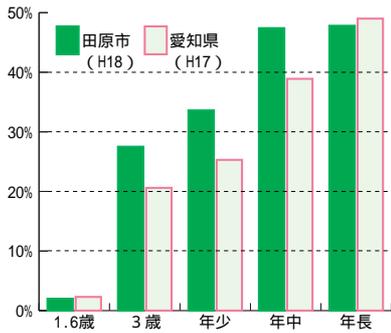


健康課
 田原福祉センター
 ☎23局3515
 あつみライフランド
 ☎33局0386

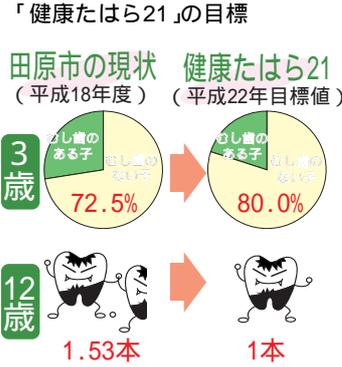
子どものむし歯を防ごう！

子どもがむし歯になる率は、年齢とともに高くなります。1歳6か月と3歳の「むし歯有病者率」を比較すると、なんと10倍以上にも跳ね上がっています。特にむし歯になりやすい幼児期や学童期。「健康たはら21計画」の中では、むし歯のない3歳児の割合を80%以上に、また、12歳児のむし歯（永久歯）

田原市の子どものむし歯有病者率



数を一人平均1本以下にすることを目標に定めています。むし歯ゼロを目指して、みんなで予防に取り組みしましょう。



むし歯は感染するってホント？
 むし歯の原因「ミュータンス菌」は、お父さんやお母さんの口移しなどでも赤ちゃんに感染すると言われています。食事の際には、同じスプーンやはしを使わないようにしましょう。

むし歯予防は「家族みんな」で
 子どもむし歯予防には、家族の協力が必要です。年をとっても丈夫な自分の歯を保ち、楽しい食生活を

続けられるよう、みんなで歯の健康管理に努めましょう。



インフォメーション

事業名	月日・受付時間	場所	対象者・内容など
母子健康手帳交付	毎週月曜日(祝日を除く) 午後1時30分～3時	田原福祉センター あつみライフランド	妊娠届出書の発行を受けた方 妊娠中の生活、母子手帳の使い方 妊娠中の食生活などについて
ババママスクール (育児体験コース)	7月7日(土) 午前8時50分～9時	田原福祉センター	妊娠中の方とその夫(予約制) パパの妊婦体験、赤ちゃんのもく浴など
離乳食教室	7月11日(水) 午前9時50分～10時	田原福祉センター	5か月～6か月児とその保護者(予約制) 離乳食講習と保育の話
	7月23日(月) 午前9時50分～10時	あつみライフランド	
健康相談	7月2日(月) 午前9時～10時30分	あつみライフランド	身体計測、育児・栄養相談 健康に関する相談(成人・乳幼児対象)
育児相談	7月13日(金) 午前9時30分～10時30分	田原福祉センター	身体計測、育児・栄養相談 (乳幼児対象)
心とからだの健康相談	7月26日(木) 午前10時～11時30分	田原福祉センター	健康に関する相談、健診結果に関する相談 (成人対象)

母子健康手帳交付日に都合の悪い方は、随時受け付けます。(土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時)
 予約制のものは1週間前までにお申し込みください。乳幼児健診・予防接種については、個人に通知します。

休日当直医

月日	当直医	電話番号
6月10日(日)	百瀬クリニック	☎22局7777
	山本耳鼻咽喉科	☎24局4100
	岡田医院	☎37局0001
	木村歯科医院	☎22局0404
6月17日(日)	ふれあいばし診療所	☎29局2500
	丸山医院	☎33局0313
	佐野歯科医院	☎22局0685
6月24日(日)	河合医院	☎22局6133
	きまた眼科	☎23局1092
	赤羽根医院	☎45局2145
	赤石歯科クリニック	☎23局7300
7月1日(日)	永井医院	☎22局0227
	ふくい眼科	☎22局5878
	川瀬医院	☎35局1511
	おおかわ歯科	☎22局4182

月日	当直医	電話番号
7月8日(日)	百瀬クリニック	☎22局7777
	山本耳鼻咽喉科	☎24局4100
	昭和医院	☎32局3749
	木村歯科医院	☎22局0404
7月15日(日)	國見医院	☎22局0756
	山本医院	☎45局2203
	鈴木歯科医院	☎33局0239
7月16日(祝)	北山クリニック	☎23局3964
	津金医院	☎33局0222
	かわい歯科	☎24局0080
7月22日(日)	富永医院	☎23局1316
	朽名医院	☎33局0162
7月29日(日)	平野歯科医院	☎22局0214
	かわせ小児科	☎22局1230
	渡会医院	☎45局2516
	金田歯科医院	☎24局1800

診療時間▶医科 午前9時～午後5時 / 歯科 午前9時～正午
 夜間またはかかりつけの医師が不在のときは 渥美病院▶☎22局2131

広がる未来へ

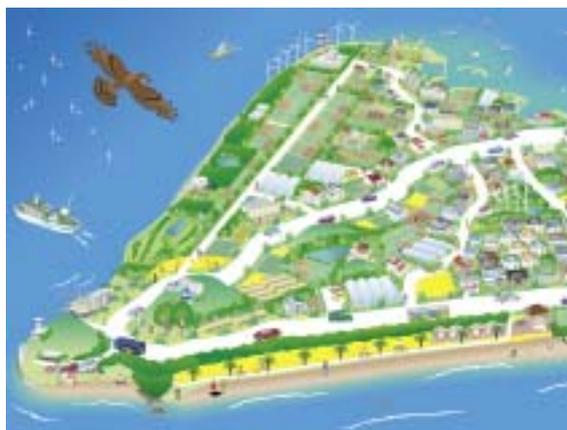
14

【たはらエコ・ガーデンシティ構想】

推進計画を改訂

田 原市では、活力ある経済と、環境と共生する豊かなまちづくりを目指し、持続可能なまちづくりを行うため、『たはらエコ・ガーデンシティ構想』を推進しています。

この構想の実現に向けて、平成16年3月に「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」を策定しましたが、平成17年10月の渥美町との合併などに伴い、今回、市全域の計画として改定しました。



改訂のポイント
 ・太陽光や風力などの地域資源有効活用を目指し、公共施設や家庭への導入を支援します。

【目標】2010年度までに市内全域で「太陽光発電システム」を3300kW導入

・家畜排せつ物・農業用廃プラスチックなど、エネルギー化や資源化を図り、資源循環型農業を目指した農村地域のバイオマスタウンを推進します。

・廃食用油燃料（BDF）の活用を目指すし、コミュニティバス・農機具などへの利用拡大を図ります。
 ・温室効果ガス削減の有効手段である省エネルギーを推進し、家庭・事業所・工場などの普及啓発を図ります。

エコエネ推進室 23局7401

毎月1日はエコライフデー

できることから省エネ・省資源に取り組みましょう！
 6月はライトダウンにチャレンジしてみよう！早寝早起きの生活も立派な省エネにつながります。



6・ティーズチャンネル
 chで放送中
ケーブルテレビ



加入補助をしています
 情報センター
 ☎22局7200

街角ネットたはら

放送日	内容
~ 6/13	田原凧まつり 田原市・設楽町交流スタンプラリー
6/14 ~ 27	しおさい大学「ストレッチ体操」 衣笠自然歩道に行く
6/28 ~ 7/11	やしの実投流と 田原市・石垣市観光協会交流事業

毎日6回放送（内容は2週間ごとに更新）
 7:40 12:40 15:40 18:40 22:40 24:40
 天候などにより、内容を変更する場合があります。

田原ほっとらいん

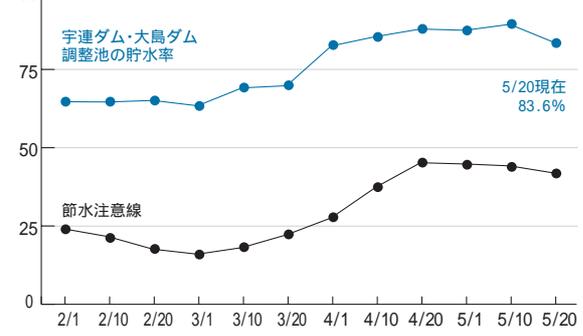
放送月	内容
6	手軽に利用できる 田原市の施設をピックアップ！

毎週土・日曜日 1日5回放送
 8:00 10:30 16:00 19:00 23:00

宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

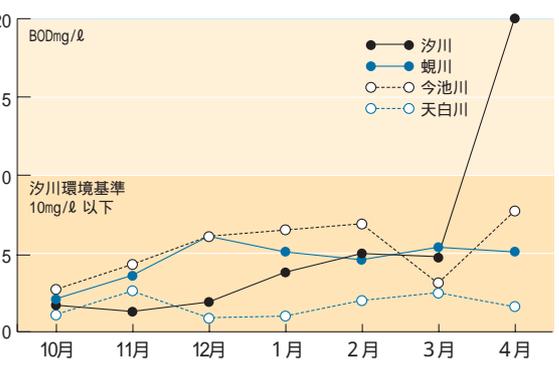
毎月1回、宅内の漏水チェックを行いましょう。

(% 1,820千㎡)



市内4河川の水質調査結果

みなさんの力で川をきれいにしていきたいと思います。



交 流 通 信



このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

企画課 ☎ 23局3507

友好都市 長野県 宮田村と物産交流

宮田村のりんごがサンテパルクに!?

4月29日(日)にサンテパルクたはらで開催された「農業祭」見慣れた地元産食材などが販売されていたサンテドーム内に、辺りとはちょっと違った雰囲気ブースがありました。100%りんごジュース、りんごチップス、りんごジャム...と、並んだ商品はまさに「りんごづくし」のこのブース。そう、りんごといえばご存じ、友好都市・宮田村の物産展です。この日、宮田村の特産品生産者や役場職員の皆さんは、「田原市のイベントを盛り上げよう!」と、遠路はるばる「農業祭」に駆けつけてくれました。

名物のりんご関連商品を中心に、アスパラやしめじといった特産農産物などが並べられた店頭には、田原市民の反応は上々。売り切れる商品が相次ぐ中、閉店間際には店員に宮田の観光スポットを訪ねるお客さんまで現れるなど、宮田村の田原市民へのPRは、予想以上に好感触だったようです。



店頭に並べられた宮田村の特産品の数々

田原市は「甘夏みかん」で勝負!

翌30日(祝)、今度は田原市が宮田村でのPRです。田原市の交流担当が訪れたのは、宮田村で開催された「こまゆき荘感謝祭」というイベント。前日の宮田村同様、会場の一角に特産品を並べた店舗を構えました。

“山の宮田村”に対して“海の田原市”...ということで、主にあさりなどの海産物を販売したところ、予想どおり好調な売れ行きとなりました。しかし、あさに劣らず人気を博したのは、“甘夏みかん”。宮田村では意外にも柑橘類が生産されていないと、めずらしいみかん欲しさに並んだお客さんは50名以上・販売開始からわずか15分で完売!という、たいへんな人気ぶりでした。



見てください、この行列!



後ろのお客さんも、甘夏みかんが気になる様子

今後の交流にちょっとした手ごたえ!?

こうして互いのまちを舞台に行われた「物産交流」。宮田村にとっては特産品のみならず村の観光スポットまでを、また、田原市にとっては「実はみかんも生産されているんだよ」という意外な一面をそれぞれ紹介することができました。今後の交流に向けても収穫のあった2日間となりました。

農業委員会だより



平成19年6月1日
田原市農業委員会

第10号

☎23局3519 / FAX22局3817

🌐http://www.city.tahara.aichi.jp/section/noui/

農業委員会委員選挙人名簿登載者数

投票区名	男	女	計	世帯数
田原東部	181	156	337	139
吉胡	61	56	117	46
田原北部	201	200	401	170
田原西部	34	28	62	29
田原南部	163	153	316	121
田原中部	77	60	137	75
加治	100	83	183	87
神戸	99	84	183	66
西神戸	105	97	202	69
南神戸	87	73	160	52
東神戸	42	41	83	26
大草	93	85	178	61
芦	41	38	79	28
野田	209	156	365	145
馬草	70	64	134	60
仁崎	44	49	93	37
浜田	104	106	210	71
百々	80	72	152	52
高松	246	231	477	151
赤羽根	289	268	557	191
若戸	329	302	631	219
宇津江	49	45	94	32
江比間	92	82	174	69
八王子	145	128	273	87
伊川津	155	143	298	105
清田	221	195	416	158
福江	47	45	92	37
保美	84	79	163	59
向新	122	118	240	70
中山	362	347	709	223
小中山	255	240	495	170
亀山	100	106	206	62
西山	98	90	188	62
伊良湖	129	128	257	85
堀切	217	203	420	146
小塩津	153	143	296	93
和地	128	129	257	80
土田	75	73	148	47
計	5087	4696	9783	3480

新農業委員会委員



河合 恭弘
大久保町地蔵12-1
☎22局1539

(敬称略)

新しい農業委員会委員
(土地改良区推薦)
田原市土地改良区の推薦により、河合恭弘氏(大久保町)が新たに農業委員会委員に就任しました。任期は平成19年4月16日から平成20年7月27日までとなります。また、河合氏は、農地の有効利用を進める農地利用集積促進員も兼務します。

平成19年度 農業委員会委員選挙人名簿

〜確定のおしらせ〜

農業委員会委員の選挙は、選挙人名簿に登載されていなければ投票することができません。市選挙管理委員会では、平成19年1月1日現在で農家の皆さんから提出された「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」の縦覧を行い、投票区ごとの農業委員会委員選挙人名簿登載者数を3月31日に確定しました。(左表参照)

対前年比
世帯数・・・41戸増
有権者数・・・65人増
(男45人増、女20人増)

みんなでなくそう！遊休農地 7月は「耕起月間」です

遊休農地の解消・予防に
ご協力をお願いします。
農地がひとつたび遊休地になってしまつと、再び利用できるようにするためには、かなりの労力や経費が必要となります。また、環境にも悪影響を及ぼし、隣接地の人に迷惑をかけることとなります。

そこで、農業委員会では、田植え前の4月、病害虫発生前の7月、雑草の種が飛散する10月を「耕起月間」と定め、農地の適正管理について、啓発をしています。自分の農地は自分で責任を持って管理し、遊休農地の解消に努めましょう。

農業者年金

「現況届」の提出をお忘れなく!

農業者年金を受給している方は、平成19年6月30日までに「現況届」を提出する必要があります。(平成18年7月1日以降の裁定者および支給停止解除者については、今回の現況届は必要ありません)

現況届を提出しないと、提出するまでの間、農業者年金の支給が一時停止されますのでご注意ください。

なお、受給していた方が亡くなった場合には、死亡届の提出が必要となります。死亡届を提出していない遺族の方は、至急農業委員会事務局までご連絡ください。

「現況届」の提出場所

- 市役所内農業委員会事務局
- 赤羽根支所窓口係
- 渥美支所窓口係



魅力がいっぱい!

新しい農業者年金

1 積立方式の確定拠出型年金
加入者・受給者数に左右されにくく、一生涯受給できる終身年金です。

2 農業従事者は広く加入可能

国民年金1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する20歳から60歳未満の方なら誰でも加入可能。農地

を持つていない農業者や配偶者、後継者などの家族従事者でも加入することが出来ます。また、脱退も自由で、

それまで支払った保険料は将来、年金として受け取ることが出来ます。

3 保険料を自由に選択

保険料は月額2万円から最高6万7千円まで千円単位で自由に選択できます。また、農業の経営状況や老後設計に応じていつでも見直すことができます。

4 税制面でも大きなメリット

支払う保険料は全額社会保険料控除、また、受給する年金は公的年金等控除の対象になります。

5 80歳までの保証がついた年金

加入者や受給者が80歳前に死亡した場合、死亡一時金として、80歳まで受け取ると仮定した金額が遺族に支給されます。

6 認定農業者などの担い手には

保険料助成
認定農業者など、一定の要件を満たしている場合には、基本保険料(2万円)のうち、国から最高半額の助成があります。

相続税納税猶予制度

相続税納税猶予とは?

農家が相続税を支払うために、農

地を部分的に手放したりすることを防ぐことで、農業経営の維持を図るうと創設された制度です。

農業相続人が農業を営んでいた被相続人から農地などを相続し、引き続き農業経営をしていくと認められる場合に、相続税の納税が猶予されるというものです。

猶予される税額は?

農地の評価額のうち、農業投資価格を超える部分に対する相続税の納税を猶予します。そして、期限までに一定の条件を満たすと、納税が免除されます。

農業投資価格：農地などとして売買が行われた場合に、通常成立すると国税局長が認めた価格

免除される一定の条件

- 農業相続人が死亡した場合
- 申告期限から20年が経過した場合
- 農業相続人が特例の適用を受けた農地などの全部を、農業者に生前一括贈与した場合

なお、農地の管理が不適切な場合には、猶予税額と利子税を合わせて納付することになってしまいます。農地などはいつも良好に耕作し、保全管理に努めるようにしましょう。

農業委員会審査件数

平成18年1月～12月

農地法3条関係

農地などについて、権利の設定または所有権を移転する場合の手続き

種類	件数	面積
計	174	31万9314㎡
売買	107	12万0525㎡
交換	15	1万6510㎡
贈与	25	5万7862㎡
質貸借	11	1万5193㎡
使用貸借	16	10万9224㎡

農地法4条関係

自己所有の農地を農地以外の用途にする場合の手続き

種類	件数	面積
計	31	1万8169㎡
許可	12	6483㎡
届出	19	1万1686㎡

農地法5条関係

農地などを農地以外の用途にするための権利の設定または所有権を移転する場合の手続き

種類	件数	面積
計	124	9万0591㎡
許可	79	7万0822㎡
届出	45	1万9769㎡

農業経営基盤強化促進法

種類	件数	面積
計	335	71万6632㎡
売買	135	21万5772㎡
貸借	200	50万0860㎡

TAHARA		4月
DATA		
-> 田原市のデータ		
わき見運転は絶対にやめましょう!		
交通事故発生件数		
人身	21件(73件)	
負傷	21人(82人)	
死亡	2人(3人)	
物損	120件(482件)	
火災・救急件数		
火災	5件(20件)	
救急	169件(659件)	
窃盗犯罪発生件数		
侵入盗	3件(26件)	
乗物盗	1件(31件)	
非侵入盗	18件(37件)	
()内の数字は平成19年の累計		

児童館 においでよ!

詳しくは... 児童課(田原福祉センター) ☎23局3513

児童センター・児童館だよりをご覧ください。

保育園・幼稚園・福祉センターにあります。

田原児童センター ☎23局4761 / 西部児童館 ☎25局0211

・工作ランド『父の日のプレゼント作り』

開催期間 ~ 6月17日(日)

・工作ランド『七夕かざり』

開催日 6月19日(火)~ 7月7日(土)

・絵本の読み聞かせ

日時 6月21日(木)

幼児向け 午前10時30分~

小学生向け 午後4時~

・映画会

【児童センター】

日時 6月24日(日) 午後1時30分~

【西部児童館】

日時 未定(児童センター・児童館だよりをご覧ください)

・6月のチャレンジ

1分間ドミノ

・イベント『マジックショー』

日時 6月17日(日)

午前10時30分~

・実験教室

日時 6月13日(水)・20日(水)

午前10時~

・子育て講座

日時 6月20日(水) 午前10時~

は児童センターのみ開催



6 月のお休み

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

24日(日)は西部児童館のみ

忍びよる巨大地震

のりりん

防災まめ知識

25

トリアージ トリアージにご理解とご協力を



シリーズ最後となる今回は、トリアージのおさらいです。

【災害時は平常時と違う!】

短時間のうちに多くの人がけがや病気になる災害時には、医療のあり方が平常時とは異なります。限られた医療スタッフと医薬品で多くの人を治療しなければならぬため、優先事項が変わります。

災害時には、1人でも多くの人命を救うことに全力が注がれます。「自分の家族に一刻も早く治療を!」と、多くの人が医療機関に殺到してしまつたら、早急に治療が必要な人が手当てを受けられず、救えるはずの命も救えなくなつてしまいます。

【災害時のルール】

トリアージは、けがや病気の治療をすることではありません。その前の段階...つまり、その人をす

ぐに治療する必要があるのか、待つてもらうのか、その判定をすることです。トリアージする医師は、問診や触診はしますが、治療はしません。そして、判定によっては、すぐに手当てされないかもしれません。生命の危機に瀕している人を優先して治療するので、命に別状がなければたとえ大けがであっても後回しにされることはありません。それがトリアージというルールなのです。

【1人でも多くの人命を救うため】

災害時には、医療機関も混乱することが予想されます。このような状況でも、医療機関の機能を可能な限り、最大限に発揮させるために必要なのがトリアージです。1人でも多くの人命を救うため、トリアージにご理解とご協力をお願いします。

防災対策室 23局3548



みんなのさくひん

片山
アユミ
先生



加治保育園
桑原 亮 くん(5歳)

加治保育園
金田咲良 ちゃん(5歳)

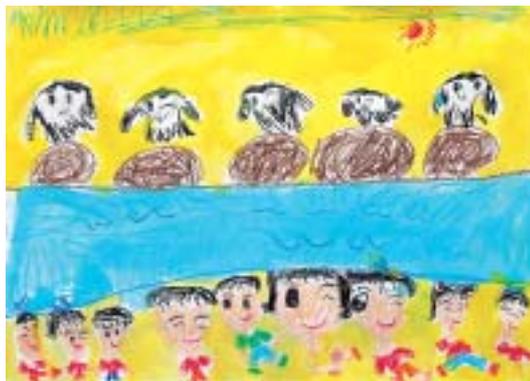


絵の具が混ざる
と色が変わるよ!

【評】絵の具をに
じませて作った
「こいのぼり」。
色を混ぜて、き
れいな模様を表
現できましたね。

ペンギンかわいかったよ!

【評】みんなと動物園でペンギンを見た咲良ちゃん。楽し
そうな様子がよく伝わってきますね。



「カラフルなさかなの家族」

童浦小学校4年
林 桃華 さん

魚の家族のウロコを一つ一つ
カラフルに塗り分けて、楽し
い感じを出しています。



「にんじん」

童浦小学校4年
野間誠也 くん

ヒゲが下に伸びていくように、
にんじんを上手に描きました。



たはら 歴史探訪 クラブ 其の75

TAHARA
History Inquiry
Club

地名から歴史を探る 1

地名は、その土地の自然環境、歴史的な成り立ちを表し、他の土地との区別をつけ、人々が共通の認識を得るためにつけられます。かしこまった名前もありますし、仲間うちだけのニックネーム的な意味を備えている場合もあります。「共通の認識」という点では、地名は、不動産である土地や建物の所在、個人・法人の所在する住所を示す役割があります。ただ、地区の人だけにしかわからない、地図にも住所にも載っていない地名もあります。



「血焼」「皿山」の由来となった山茶わん・小皿

「たはら記」という江戸時代の終わりの歴史書には、谷ノ口地区に「七ツ釜 東ヶ谷入合山ノ内二有之 穴七ツ御座候・是八古来ノ皿穴ノ由申伝候」と、窯跡の存在を示す表現があります。谷ノ口地区には現在、七ツ釜という地名はありませんが、大久保町の七ツ釜(七ツ釜古窯)という地名の成り立ちも、命名された当時、このように思われ

ない地名もあります。地名はもともと、山・坂・海、石、大木など、人々の生活に欠かせない目印になるものなどからつけられました。したがって、地名を丹念に読み解いていくと、地名がつけられた当時の自然環境・歴史がわかるという優れたものなのです。(ただ最近では、これら由緒ある地名が、土地の整理などで段々と少なくなる運命にあります。) わかりやすい例を紹介しましょう。

七ツ釜(大久保町)。この地名で思い出す歴史はないでしょうか。そう、「釜」すなわち「窯」は、平安時代終わりから鎌倉時代にかけて一大生産地だった渥美焼の窯跡を示し

ています。また、通称として「血焼」(市史跡血焼12号窯・小塩津町)、「皿山」(県史跡皿山古窯群・和地町)の地名がありますが、皿は、当時主に焼いていたどんぶり鉢ほどの大きさの茶わん(山茶わん)および、それとセットになる小さな皿を指すと思われまます。「血焼」「皿山」は、当時から皿が見つかる不思議な場所として認識されていたと思います。

このほか、奈良・東大寺の再建瓦を焼いた国史跡伊良湖東大寺瓦窯跡(伊良湖町)の地名も「瓦場」と、まさに地名と遺跡の存在が



地名どおり近くに窯跡がある「七ツ釜古窯(中央の森)」

ていたのではないのでしょうか。

加治町には「坪沢」という地名があります。ここには、田原市でも最も多い窯数で碗や壺をたくさん焼いた「坪沢古窯」があります。「坪」を「壺」、「沢」を窯が立地する斜面と結びつけ、壺が見つかる沢だとすれば「なんとぴつたり!!」
…とききたいところですが、この坪が巻き貝の「螺」の訛りだとしたら、その由来が沢に生息する淡水産の巻き貝(タニシ?)から来ていることも考えられ、ここに地名の読み解きの難しさがあります。(増山)

文化財課 23局3531

市民の広場

Citizen's Plaza

* 命を救う AED



皆さんは、AED(自動体外式除細動器)を使えますか? また、どこにあるのかご存じですか?

市内に設置されているAED(26か所)

田原市役所	神戸小学校
田原市赤羽根支所	岡田医院
田原市渥美支所	川瀬医院
田原福祉センター	渥美福寿園
あつみライフランド	あつみの郷
田原文化会館	豊川保健所田原支所
田原市博物館	スポーツボックス田原
サンテパルクたはら	アイレクススポーツクラブ
渥美運動公園	アイシン・エイ・ダブリュ(株)
白谷海浜公園管理棟	イオン(株)ジャスコ田原店
滝頭公園管理棟	中部電力(株)渥美火力発電所
成章高等学校	中部電力(株)
渥美農業高等学校	田原サービスステーション
福江高等学校	

平成19年5月末現在



携帯サイト QRコード

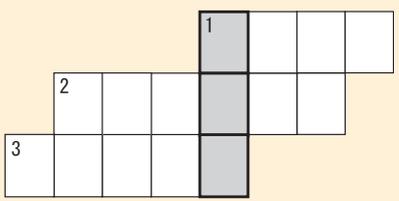
【あいちAEDマップ】
<http://aed.maps.pref.aichi.jp/>
 【あいちAEDマップ携帯サイト】
<http://aed.maps.pref.aichi.jp/k/>

AEDは、安全な医療機器で誰でも使用することができます。しかし、突然倒れた人の胸にAEDのパッドを貼り、電気ショックのボタンを押すには、ちょっとした勇気が必要です。「いざ」というときにあわてないよう、日ごろから消防署の行う普通救命講習などを受講しておきましょう。
 愛知県のホームページでは、AEDマップが開設されています。

たはらクイズ

6月号

1 から3までの問題を解いてマス埋めましょう。太枠の部分を上から順番に並べると答えです。今月の広報をよく読むとわかるよ。



1 7月1日から、「ぐるりんバス(中山線)」の運行を開始します。
 2 むし歯の原因「菌」は、お父さんやお母さんの口移しなどでも赤ちゃんに感染すると言われています。

3 リデュース、リユース、リサイクル。循環型社会の合言葉です。天然資源の消費を節約し、循環資源として再利用するなど、環境への負荷をできる限り少なくすることが大切です。

応募方法「はがきに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報たはらへのご意見・ご要望などを記入して「広報たはら」へお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に記念品を差し上げます。
 締め切り「6月20日(水) 必着
 あて先「〒441-3492
 (住所不要)田原市役所 広報たはら」

【5月号の答え】しんりよく
 (応募総数37通中、正解37通、当選者の方のみ発送をもって発表に代えさせていただきます)

今月の納税

市県民税 (全期・第1期分)
 水道料・下水道使用料金 (4・5月分)
 下水道事業受益者負担金 (全期・第1期分)
 農業集落排水事業分担金 (全期・第1期分)
 介護保険料 (第2期分)

納期限 **7月2日** 日 月



わたしが選ぶ 渥美半島

キラリ100選

むつれちょう とみやま ちく てんぼう
六連町 富山地区の展望

[六連町]

六連町というと、太平洋側の雄大な景色を思い浮かべがちですが、実は三河湾側にもすばらしい展望が広がっているんです!

海拔約50mの富山地区。日中、三河湾側に目を向けると、目線の高さには緑が浜の風車群が! 見慣れ

てきた風車の景色に新鮮さを求める方にはおすすめです。そして夜、今度は三河港大橋を中心に、田原市~蒲郡市を一望できる夜景に感動してください。各地区で花火大会が行われる時期には、夜空に咲く花だってパッチリ眺められますよ。



いせわんかいじょうこうつう 伊勢湾海上交通センター

[伊良湖町]

「自分は海好きだ!」と思っているあなた。全国で7か所しかない海上交通センターのうちの一つで、キラリにも選ばれているこの見学なくして、海は語れないんじゃないですか?

ということで、伊勢湾海上交通センターでは、海の日『海の日に伴う施設一般公開』が開催されます。海上保安庁の業務説明や、屋上開放、制服試着など、海好きにはたまらないイベントが盛りだくさん! ぜひお出かけください。



・海の日に伴う施設一般公開 日時=7月16日(祝)午前10時~午後3時
見学料=無料 申し込み=不要 問い合わせ= 34局2700



人口と世帯数(平成19年5月1日現在)

総人口	66,645人
男性	33,696人
女性	32,949人
世帯数	20,883世帯
出生	43人
死亡	56人
転入	269人
転出	222人
増減	+34人 増減は4月中です

行政面積

188.58km²

今月の「表紙」
ゴールデンウ
イーグが終わ
と、市内の田
ぼには青く小
な苗がきれい
並びます。今では、田植え作業は
機械中心になりましたが、手
行っていた昔を考えると、お米
を作るたいへんさがよく分か
ります。手植えを体験したこと
がある方は、身をもって感じた
ことと思います。毎日おいしい
お米が食べられる現在、食べら
れるのが当たり前のように感じ
てしまいます。改めて作って
くれた農家の皆さんに感謝しま
す。田んぼの苗は、虫や微生物な
どと共生し、雨にも風にも負
けず、すくすくと育っていきます。
そして秋には、色や形を変え、大
きな穂を持った稲となります。
田原市の子どもたちも、この苗
のように健やかにすくすくと育
ち、大きな夢や目標を持った大
人に成長してくれることを願
います。(MR)